

マチエール (matière) とはフランス語で「素材、質感」という意味。地域おこし協力隊の活動中に会った美和町の輝く「マチエール」情報を、みんなに伝えたいという思いで作ったフリーペーパーです。

教えて！まちえ-るさん ②

「美和町ってどんな町？」移住 1 年目の地域おこし協力隊が
美和町のみなさまに直撃インタビュー。



さかうえ保育園 園長

沖田 敦子 さん

Q. ご出身は？

A. 美和町

Q. 美和町ってどんなところ？

A. 心が豊かな町

Q. 座右の銘を教えてください。

A. いつも笑顔で



岩国市立さかうえ保育園

岩国市美和町浜前 431-1

TEL 0827-96-0335

さかうえ保育園は、人口減少が続く美和町内で現存する唯一の保育園。町内の人口減少に比例して、さかうえ保育園の園児数も毎年減り続けています。子供の数が少ないことは、成長にどのような影響があるのでしょうか？「都市部と比べて子供の数が少ないことにさみし

さを感じるかもしれません。しかし、子供同士の絆が深まるため、思いやりの心が育ちます。美和は優しい子供が本当に多いです。」そして、「豊かな自然の中で日本の四季や伝統文化を学べるのは田舎の魅力です。さらに地域の人たちとの関わりが、成長につながります。美和には地域で子供を育てるという風潮が残っています。幅広い世代の人と交流することで、心が豊かに育つのです。」と、沖田先生。

確かに、都市部より人口の少ない美和町に移住してきた私も、地域活動

を通して、交流人口数が格段に増えています。沖田園長先生のお話をうかがっていると、子供たちが多様性や共生について学ぶ機会は、何も都市部や海外に限った事ではないと感じました。自分たちの暮らし地域で様々な人と交流を持つことによって、お互いを認め合う価値観が備わります。それはまさに、ダイバーシティにつながる種なのではないかと思っています。

そんな種を持った美和の子供たちは、将来世界にはばたくグローバルな大人になる可能性を多大に秘めているのかもしれない。

広々とした園庭を駆け回る子供たち。冬の寒さも何のその、元気いっぱい！田舎暮らしは子供の成長にとってどのような影響があるのか？それは都市部から移住した子育て中の私が、いま一番気になることです。そういったお話を、さかうえ保育園の沖田園長先生にうかがいました。

明るく、元気に、のびのびと。
美和で育つ子供に、多様性が身につくのはなぜ？





見て見て！美和町

Facebook 地域おこし協力隊ページに投稿した、人気の記事をピックアップしてご紹介。



岩国市地域おこし協力隊

@1892chiikiokoshi

Facebook と Instagram で
美和町的话题を発信中！



Facebook



<https://www.facebook.com/1892chiikiokoshi/>



Instagram

@iwakunicity_chiikiokoshi

投稿



岩国市地域おこし協力隊さん 場所：長谷交流館

10月16日 11:57・山口県 岩国市

#紙すきはドラマだ！【長谷の和紙】

こんにちは！岩国市美和町地域おこし協力隊の藤田です。「人が集まる美和町」を目指して観光振興業務をおこなっています。

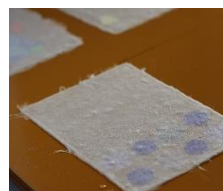
美和総合支所の地域振興課で集落支援員をされている松本さんは、美和町長谷地区の和紙作りを支援されています。先日、松本さんにお誘いいただいて紙すきに挑戦してきました。

和紙作りのハイライトは何と言っても紙を漉く、その瞬間。深呼吸して気持ちを落ち着け、和紙の原料が入っている白く濁った液体に木枠をそっと沈めて引き上げます。すると網の上にめりのある繊維質が薄っすらと残ります。これを2〜3度繰り返します。

ハイライトがあるということは、裏側もあります。まず、紙すきにはたくさんの道具が必要ですが、そのひとつひとつを地元の方々が工夫して手作りされていました。和紙の原料となるトロアオイを1年、三桧は4〜5年もかけて育て、収穫後はそれらをさらに加工して…。1枚の和紙が出来上がるまでの長いドラマに思いをめぐらせると、自分の漉いた不格好な和紙が、より一層愛おしくなってきました。

美和町では、美和中学校の生徒さんたちが長谷地区で和紙作りに取り組んでおられます。地元の方々と協力して育てた原料を使って漉いた和紙が、卒業証書になるそうです。その卒業証書には生徒さんご自身の成長だけでなく、長谷地区のみならず、卒業証書を刷る印刷会社さん、そういった地元の方々の持ち得る技術と経験が惜しげもなく注ぎ込まれているのです。何でドラマチックなのでしょう♡

長谷地区の紙すき、これからも地域おこし協力隊として追跡していきたいと思います！



#地域おこし協力隊
#ちかくにいわくに
#岩国市
#美和町
#移住
#田舎暮らし
#観光
#レイクプラザやさか
#和紙
#紙漉き
#トロアオイ
#三桧
#卒業証書

「はい、こちらは
レイクプラザやさか情報センターです。」

レイクプラザやさかの話題をお届けします。

2F「やさかカフェ」に、
キッズコーナーがオープンしました！

レイクプラザやさかの2Fは、情報センターとしてだけでなく、休憩スペースやカフェなど、さまざまな世代のお客様にゆっくりいただけるようなフロアとして開放しています。

今回新たに「やさかカフェ」内にキッズコーナーを設けました。小さなスペースですが、子育て中のパパさんママさんにも、弥楽湖観光を楽しんでもらう一助になればと思っています。ぜひ遊びに来てください。



レイクプラザやさか

岩国市美和町百合谷 10281-2

TEL 0827-96-0569

営業時間／9:00〜17:00

定休日／火曜日（祝日は営業）

ホームページ

<http://lakeplaza-yasaka.com/>

まちえーる 01号発行人



美和町地域おこし協力隊
藤田陽子

いま、美和町でこんな活動をしています。

観光案内やイベントなどの情報発信。
移住・定住のお手伝い。

発行責任

岩国市美和総合支所 地域振興課

〒740-1231 岩国市美和町生見 12126 番地

TEL 0827-96-1111 FAX 0827-96-0415

©2019 まちえーる

文章と写真の流用は美和総合支所 地域振興課にお問い合わせください。